



第6号

発行 宝木地域づくり推進協議会

宝木地域コミュニティセンター内

(事務局)

〒320-0065 宇都宮市駒生町3364-29

(宝木小学校内)

TEL・FAX 028-624-0531

(印刷) DTP de-co

(題字 北條信男 書)



敢闘賞	細谷
(300戸未満の自治会の最上位)	
国盗り競技 優勝	2-2
(綱引き)	
自治会対抗リレー	
女子1組 優勝	2-2
女子2組 優勝	西中丸
男子1組 優勝	2-2
男子2組 優勝	細谷

十月十一日(日)に行いました第三十六回宝木地区体育祭は、好天に恵まれ多くの方々が参加され、各種目で若いも若きも健康増進に汗を流しました。

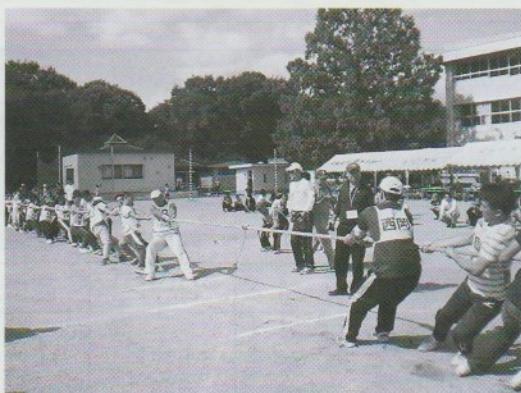
競い合うところでは互いに持てる力を發揮し、また協力しあうところは一致団結して勝利を目指す姿を見て充分楽しませていただきました。そして何よりも地区内の皆さんのが活発な交流が大きな収穫でした。

また、今年度も宝木地区の宝木中学校と陽西中学校の二校から各十五名、合計三十名の生徒さんに本部役員の一員として協力をいただきました。

そして今回は、中学生が競技に参加できる種目を増やし公開競技として初めてパン食い競争を取り入れたところ、かなり好評でしたので今後も続けようと考えています。

体育祭が、けが人を出さず無事に終了できたのも各地区の体育部長さんはじめ関係者各位の協力のおかげであり、主催者を代表して感謝申し上げます。

(本田清一 体育協会長 記)

健康増進と活発な交流
宝木地区体育祭

自治会めぐり

宝木一一一自治会

平成21年度
球技大会成績

私たちの住む、宝木一一一自治会は、南は宝木小学校から北は東北縦貫自動車道の大谷パークリング北までの南北約二キロメートル、東西約〇、五キロメートルの細長い地域です。また、当地域の中心部には私共の自治会から分かれた宝木団地自治会が位置しております。

当自治会は、昔を振り返りますと昭和三十年頃には、農業を中心とする約三十戸ほどの小さな集落でありました。現在では約九百五十戸が自治会に加入し、百を越える班数で構成している大きな新興住宅地に発展しております。

当然住宅が増えるとともに子どもの数も増し、教育の場がこの狭い自治会内に、宝木小学校・西が岡小学校と宝木中学校があり、二つの小学校に同じ自治会の子ども達が学区の違いから、分かれて通学しており育成会の運営に支障をきたすなどの悩みもかかえております。

ここで、自治会の活動などを少々紹介させて頂きますが、子供育成会には「こども神輿」があり、神輿会の皆様から指

導を受けて、同町内の宝木団地の子供会と一緒に毎年八月の「ふるさと宮まつり」に参

加し、十一月三日には地域の氏神様を祀っております「西岡神社」の祭りがありますが、と共に、親子で約百五十名が参加して「こども神輿」をか

つぎ町内を練り歩きます。休憩所となるハカ所の家では、参加された皆さんに自主的に美味しい料理やお菓子、ジュース等が振る舞われ、子ども達には楽しい良い思い出が残りました。ふるさとの良き伝統が代々引き継がれています。

また、地域の中心的な役割をになつていている体育部の皆さんは、新しく転居されて来られた方々に積極的な働きを掛け、各種の球技大会や体育祭に参加して頂き、地域に馴染み、地域が一丸となり、住みやすいまちづくりのため、「西岡の和」を合言葉に日々頑張っております。

勝の栄をえており、年度末に行われる祝勝会には老若男女が集い、大いに盛り上がり親交を深めると共に、人と人との絆をより一層強くしております。

さらには、いろいろな分野で活躍の婦人部の皆さん「西岡レディース」は、春の「雛まつり会」・や秋の「お月見の会」・各種研修旅行など、多数の会員が研鑽し各種行事に参加して、大きな成果を上げております。また、町内公民館などの清掃や自治会行事のお手伝い等、積極的に行動し、お手伝い等、積極的に行動し、自治会の重要な役割を担当し、住み良いまちづくりの貢献度は大きいものがあります。



宝木一一一自治会役員

相談役	伊佐野 勉	高橋 幸男	福地 昭夫	田村 市	田村 重明	伊佐野 利明	工藤 正志	田村 保之	工藤 伸	浅野 今井	田村 仲村	猪口 川又	菅原 村田	根高橋 福田	事務長	監事	会計	副会長	書記	理記	会員	副会長	監事	事務長	監事	事務長	
民生児童委員																											
神輿会会長																											
消防クラブ会長																											
西が岡地区各種球技大会に																											
地区体育祭では、十二回の優勝と宝木地区各種球技大会に																											
おいても十二年連続で総合優勝																											

開催日	6月14日	6月14日	6月21日	6月21日	7月5日	7月5日	9月6日	9月6日
開催日	ソフトテニス	卓球	婦人簡易バレー	一般野球	ソフトボール男子	ソフトボール女子	バレーボール男子	バレーボール女子
優勝	西中丸	西中丸	2-2	2-2	2-2	2-2	2-1	2-2
準優勝	2-1	2-2	西中丸	2-1	宝木団地	1-2	2-2	宝木団地
第三位	2-2	1-2	1-2	1-3 宝木団地	西中丸	宝木団地	1-2	1-2

順調に進捗

「コニセ」新築工事

つてあります。

老朽化による「宝木地域コニセ」の新築工事は、予定どおり八月末に着工、樹木の伐採、整地を終え十月に基礎コンクリートを打ち始めました。今後は、建物を立ち上げて明年二月末に完成、三月に現コニセからの引越し、備品の搬入など準備を整え、四月一日供用開始の予定となります。

設計は、本年一月に地区内の各種団体の長二十名で構成する「宝木コニセ」建設委員会の意見を集約して(株)近代総合建築事務所が、本工事は芳賀屋建設(株)が行

設計、地質調査と機械、電気、放送、火災報知、工レベーターの各設備工事を含め総建設費は、約一億三千万元となりますが、このほか身障者用駐車場、倉庫、自転車置場の建設、外構工事、旧コニセ解体工事の費用がかかります。

工事期間中、学校と関係者をはじめ近隣の方々に多大な迷惑をお掛けしますが、ご了承くださいようお願いいたします。



平成二十一年十月十六日撮影



完成予想図



宝木地区的敬老会は、九月十三日(日)午後二時からコニセ(青年会館)で開催しました。今年は昭和十年四月一日以前に生まれた七十五

歳以上の方一、一九四名が招待されました。このうち本人が直接会場へお出になりましたのは、四〇、五%の四八四名と多くの方が元気に足を運

宝木地区敬老会

んでくださいました。

約二十分間のお祝いの式典

ののち各自治会の方々による唄や踊りなど演芸の披露があ

り、器楽に合わせて全員でナツメロを合唱するなど和気あいあいのうちに午後三時三十分と分散会となりました。

なお、宝木地区の七十五歳以上の高齢者数を五年前と比較すると、表のように四一%の増加となりました。

自治会	平成16年	平成21年	自治会	平成16年	平成21年
1-1	49	73	宝木団地	81	112
1-2	125	200	西中丸	182	246
1-3	75	76	東中丸	101	133
2-1	100	136	宝木細谷	33	46
2-2	98	164	駒生団地	3	8
		合計	847	1,194	



第6号

発行 宝木地域づくり推進協議会

宝木地域コミュニティセンター内

(事務局)

〒320-0065 宇都宮市駒生町3364-29

(宝木小学校内)

TEL・FAX 028-624-0531

(印刷) DTP de-co

(題字 北條信男 書)



敢闘賞 細谷
(300戸未満の自治会の最上位)

国盗り競技 優勝 2-2
(綱引き)

自治会対抗リレー

女子1組	優勝	2-2
女子2組	優勝	西中丸
男子1組	優勝	2-2
男子2組	優勝	細谷

優勝	2 - 2
準優勝	西中丸
第3位	1 - 2
4位	2 - 1
5位	東中丸
6位	宝木団地
7位	細谷
8位	1 - 1
9位	1 - 3
10位	駒生団地

十月十一日(日)に行いました第三十六回宝木地区体育祭は、好天に恵まれ多くの方々が参加され、各種目で若いも若きも健康増進に汗を流しました。
競い合うところでは互いに持てる力を發揮し、また協力しあうところは一致団結して勝利を目指す姿を見て充分楽しませていただきました。そして何よりも地区内の皆さんのが活発な交流が大きな収穫でした。

また、今年度も宝木地区の宝木中学校と陽西中学校の二校から各十五名、合計三十名の生徒さんに本部役員の一員として協力をいただきました。

そして今回は、中学生が競技に参加できる種目を増やし公開競技として初めてパン食い競争を取り入れたところ、かなり好評でしたので今後も続けようと考えています。

体育祭が、けが人を出さず無事に終了できたのも各地区の体育部長さんはじめ関係者各位の協力のおかげであり、主催者を代表して感謝申し上げます。

(本田清一 体育協会長 記)



健康増進と活発な交流 宝木地区体育祭